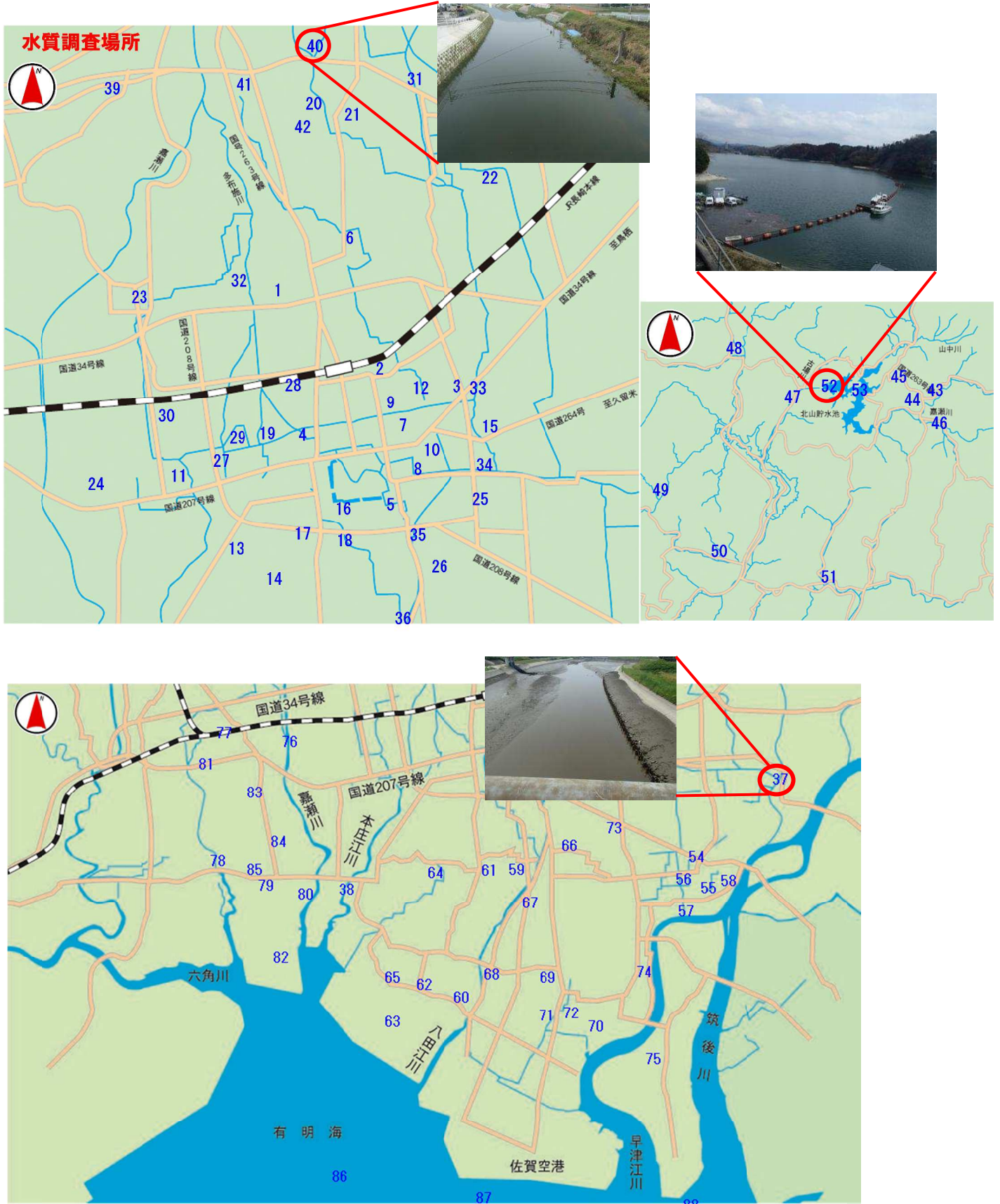


公共用水域（河川、湖沼及び海域）の水質

環境を客観的な数値で把握するため公共用水域（河川、湖沼及び海域）の水質調査を行っています。公共下水道の供用地区では、水質が浄化されています。



市内中心部

No.	地 点 名	BOD
1	北部バイパス交差点	0.6
2	大 財 橋	0.6
3	玄 海 橋	1.1
4	護国神社前	0.6
5	愛右エ門橋	0.6
6	土井団地入口	1.0
7	旭 橋	0.8
8	枝吉サイフォン	0.6
9	循誘小学校前	0.6
10	大井手橋	0.6
11	新 高 橋	1.0
12	すみれ橋	2.5
13	高柳スクリーン	0.7
14	正 里 橋	0.6
15	巨 勢 橋	1.3
16	東 北 橋	2.4
17	西 頭 橋	0.6
18	本庄袋地区	1.3
19	天祐寺前	0.7
20	耳取川分岐点	1.7
21	廿 橋	0.9
22	逆井手樋門	1.1
23	鍋島地区	1.1
24	中 央 橋	2.1
25	北川副小学校前	1.5
26	南佐賀地区	1.5
27	地 蔵 橋	0.6
28	どん3の森北	0.9
29	少年刑務所東	0.7
30	塚 原 橋	0.8
31	念 仏 橋	0.8
32	神野上水取水口	0.5
33	修理田橋	1.1
34	佐賀江大橋	1.5
35	新郷橋	0.9
36	中島橋	1.7
37	堂地橋	1.4
38	本庄江橋	2.8

大和町

No.	地 点 名	BOD
39	右岸幹線水路	0.6
40	黒川（福島橋）	1.2
41	南小路下水路	1.9
42	尼寺下水路終点	2.3

三瀬地区

No.	地 点 名	BOD
43	大佐古橋付近	0.5未満
44	岸高上流	0.5未満
45	岸高下流	0.6
46	薙野下流	0.5未満

富士町

No.	地 点 名	BOD
47	新小関橋	0.5未満
48	道園上流	0.5未満
49	西の谷頭首工	0.5未満
50	城山橋	0.5未満
51	本村頭首工	0.5未満

北山ダム

No.	地 点 名	COD
52	北山ダムダムサイト	3.1
53	北山ダム中央	3.6

諸富町

No.	地 点 名	BOD
54	小杭橋	3.0
55	聖人橋	4.4
56	庄屋給橋	3.7
57	五郎右衛門樋門	4.8
58	千人塚	3.5

東与賀町

No.	地 点 名	BOD
59	立野	1.8
60	擗	2.3
61	下古賀北	1.4
62	住吉西	1.6
63	大授二	1.3
64	中飯盛	1.4
65	飯盛	2.3

川副町

No.	地 点 名	BOD
66	東南里	1.5
67	野々古賀	2.3
68	広江東	2.5
69	南15区西	3.3
70	南2区	3.6
71	南18区	3.9
72	南12区	4.4
73	東古賀	2.0
74	下早	3.2
75	大説間9区	6.5

久保田町

No.	地 点 名	BOD
76	徳間取水口	0.8
77	北田	1.4
78	下新ヶ江污水处理場上流	1.7
79	擗西	2.7
80	久富污水处理場上流	2.9
81	福所	1.1
82	江戸污水处理場上流	1.4
83	中副	1.0
84	横江	1.2
85	関左エ門制水ゲート東	1.7

有明海

No.	地 点 名	COD
86	B-3	1.2
87	B-4	1.2
88	B-5	1.2

BOD：生物化学的酸素要求量（Biochemical Oxygen Demand）の略。水中の有機汚濁物質を分解するために微生物が必要とする酸素量のこと、河川の汚れを測る代表的な指標です。この数値が大きいほど水中の汚れが進んでいることを示しています。

BOD	1 mg/L 以下	2 mg/L 以下	3 mg/L 以下	5 mg/L 以下	8 mg/L 以下	10 mg/L 以下	10 mg/L より大きい
目安	ろ過などで水道 水に使える水	ヤマメ、イワナが 生息できる水質	サケ、アユが生息でき る水質	コイ、フナが生息できる水質	農業に使える水	不快を感じない程度の水質	臭いを感じる水質

COD：化学的酸素要求量（Chemical Oxygen Demand）の略。水中の有機汚濁物質を酸化剤で分解する際に消費される酸素量のことで、海域及び湖沼の汚れを測る代表的な指標です。この数値が大きいほど水中の汚れが進んでいることを示しています。

COD	1 mg/L 以下	2 mg/L 以下	3 mg/L 以下	5 mg/L 以下	8 mg/L 以下	8 mg/L より大きい
目安	ろ過などで水道水に使える水。 ヒメマスが生息できる水質	マダイ、ブリが生息できる水質	サケ、アユが生息できる水質	コイ、フナが生息できる水質	不快を感じない程度の水質	臭いを感じる水質

地下水の水質

佐賀市では、地下水の状況を把握するため水質調査を行っています。平成27年度は36本の井戸で実施しました。



水質調査の結果、3本の井戸で環境基準または水道水質基準を超過していました。基準を超過した井戸については引続き水質調査を行い経過を観察します。